

報道関係者各位

2021年10月4日
株式会社マネーフォワード

『マネーフォワード クラウド契約』、商業・法人登記のオンライン申請に利用可能に

株式会社マネーフォワード(本社:東京都港区、代表取締役社長CEO: 辻庸介、以下「当社」)の提供する電子契約サービス『マネーフォワード クラウド契約』が、商業・法人登記のオンライン申請に利用可能となりましたことをお知らせします。

Money Forward クラウド契約



『マネーフォワード クラウド契約』は、法務省が求める電子証明書の要件を満たすサービスとして、法務省ウェブサイト「[商業・法人登記のオンライン申請について](#)」に、以下の通り、追加をされました。

添付書面情報作成者全員 (注6)	上記(1)から(4)の他に、 (6)その他 (注8)
	ウ 「SECOM Passport for Member PUB CA4」(セコムトラストシステムズ株式会社) (セコム議事録電子化サービス(セコムトラストシステムズ株式会社)、セコムあんしんエコ文書サービス(セコムトラストシステムズ株式会社)又はマネーフォワードクラウド契約(株式会社マネーフォワード)のサービスを利用しているものに限る。)

これにより、商業・法人登記のオンライン申請を行う際に添付が必要な取締役議事録や契約書について、『マネーフォワード クラウド契約』で電子署名を付与したPDFファイルを利用することが可能になりました。

■背景

商業・法人登記は、会社設立時のみならず、本店の移転や株式・新株予約権の発行を行う場合など登記事項に変更が発生した場合にも、都度申請することが義務付けられています。申請にあたっては、書面もしくは法務省指定のサービスの利用が必要とされています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 村井 E-mail: pr@moneyforward.co.jp

当社でも、『マネーフォワード クラウド契約』をリリースした2021年5月以降、商業・法人登記のオンライン申請での利用のご要望についてユーザーのみなさまより多くのお問い合わせをいただいております。この度、実現に至りました。

■『マネーフォワード クラウド契約』について

『マネーフォワード クラウド契約』は、契約のワークフロー申請から契約締結・保管をクラウド管理できる電子契約サービスです。紙の契約書を発行する際に必要な印刷・製本・押印・郵送などの手間や時間、コストを削減できます。紙の契約と電子契約の一元管理が可能で、契約管理の業務効率化を実現します。

URL: <https://biz.moneyforward.com/contract/>

特長:

- ・ワークフロー申請から契約締結、保管までオンラインで完結できる
- ・電子契約で印刷や郵送、印紙代などのコストを削減できる
- ・紙の契約と電子契約を一元管理できる
- ・クラウド上で契約書の検索ができ、閲覧権限も設定可能
- ・『マネーフォワード クラウド』の各種サービスと連携することで、契約締結から債権・債務の発生、会計処理までのバックオフィス業務が一通貫で管理できる

■株式会社マネーフォワードについて

名称 : 株式会社マネーフォワード

所在地 : 東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F

代表者 : 代表取締役社長CEO 辻庸介

設立 : 2012年5月

事業内容: PFMサービスおよびクラウドサービスの開発・提供

URL : <https://corp.moneyforward.com/>

主要サービス:

お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』 <https://moneyforward.com/>

バックオフィスSaaS『マネーフォワード クラウド』 <https://biz.moneyforward.com/>

* 記載されている会社名および商品・製品・サービス名(ロゴマーク等を含む)は、各社の商標または各権利者の登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当: 村井 E-mail: pr@moneyforward.co.jp